



防獣ライト設置

川崎市八ヶ岳少年自然の家にはいろいろな動物が訪れます。小さいのはアズマモグラ、アカネズミ、すこし大きいのはニホンリス（ホンドリリス）、もう少し大きくなるとノウサギ、ホンドタヌキ、ホンドキツネ、さらに大型はイノシシ、ホンシユウジカなどです。動物の姿を見かけるのは自然が豊かで素晴らしいということになるのですが、イノシシやホンシユウジカは悪さをして困ります。イノシシは畑の作物や山百合の球根などを食べてしまいます。ホンシユウジカは草の芽、木の芽、木の皮を食べてしまいます。そんな食痕のある草木、樹木があちこちに見られます。少年自然の家では敷地内に10年以上前から山百合の種をまき続け、数年前からその時期が来るとたくさんの山百合が咲き匂うようになり、その花を見学に来る人も多くなってきました。ところがその山百合をホンシユウジカが食べてしまうのです。しかし広大な敷地内に柵をめぐらすことが出来ません。そこで農家の人が使っている防獣ライトを山百合が密生している場所に試験的に2つ設置してみました。昼間太陽光で発電充電しておき、日没後赤いライトを点滅させるものです。果たしてどれだけの効果があるか今のところ不明ですが、現在経過を観察しています。

所長のひとりごと 12

三井 一 則

ハルゼミが梅雨のつかの間の晴れ間をにぎやかに鳴いている。自然教室での入所式や退所式ではまるで歓迎と別れの挨拶のようだ。八ヶ岳での年間の晴れる日は約240日。冬は晴天率が高く、冬晴れの寒い日が続くけれど、今の時期に気持ちのいい晴れの日が続くとやはりうれしい。例年より晴れの日が少なく感じていたので、陽の光を待ち望んでいたのは彼らも同じなのかもしれない。

八ヶ岳の花模様も春の花から夏の花へと変わりつつある。クリンソウはしっかり根付き、赤紫の濃淡の花をつけている。キスゲも咲き出した。ヤマユリが何年もかけて、やっと花をつけようという時期になって、鹿のご馳走に……。山の中ではいろいろなことが起こる。放っておけば草は伸び放題、花も実もわからない。きれいにしようとする、残したいものまでその対象にされてしまう。強い意志と決断力で、指先の感覚と目線を研ぎ澄ませて取捨選択しながら腕をふるう。日々みどりを増す林を眺めながら、自然の営みと人とのかかわりの難しさを思う。

主催事業

「森の探偵団」これは年3回の八ヶ岳のさまざまな自然体験を通し、自然や環境についての理解と、親子のふれあいを深めてもらうと共に、家族同士の交流を図ることを目標に実施する事業です。第1回目として5月3日～5日に、5家族18名が参加して実施しました。天候に恵まれ、稗の底村跡の自然散策、山菜採り、採った山菜のてんぷら料理、星空観察などを行ないました。また、2回目以降に収穫するジャガイモ植え、野外炊飯ではよもぎ団子、タンポポコーヒーなどを作り、楽しく有意義に過ごしました

毎月1回実施している「八ヶ岳自然紀行」は5月11～12日に「新緑の八ヶ岳ハイキング」というタイ

トルで12名の参加者で実施しました。あいにく雨天でしたが信玄の棒道を通って三分一湧水まで歩きました。翌日には東出口水源まで歩き、緑色ってこんなに種類が多かったのかと感動しながら美しい各種の新緑を楽しみました。雨に濡れる新緑も風情があり好評でした。



また、5月23～24日には今年の夏季利用団体のために「施設利用説明会」を開催し、入笠山の湿原、ナイトハイコースの下見、アストロハウスの利用の仕方などを実

際に体験して、夏の利用に備えて頂きました。

5月9日、6月6日には「ふじみ星空観察会」を開催しました。5月は曇天で星は見られませんでした。5月9日は、参加者に太陽系宇宙の話と最新の天文情報である系外惑星の話をしました。6月は梅雨の晴れ間に恵まれ、素晴らしい星空で、春から夏への星座、三日月、土星、二重星、星雲、星団などを心ゆくまで堪能しました。

富士見と川崎の子どもがいろいろな自然体験を通して交流しようという「自然探検隊」の富士見の子どもだけの顔合わせを6月22日に実施しました。次は7月に川崎に出かけ、青少年科学館のメカスターを見たり、江ノ島水族館へ行ったりして川崎の子どもたちと交流を深めます。

シジユウカラの巣立ち

少年自然の家の木の幹には職員手作りの巣箱があちこちに掛けてあります。そのほとんどに小鳥が入り子育てをしています。5月末から6月初めにかけてそばを通ると巣箱の中でチーチー鳴く雛の声が聞こえます。6月5日、巣箱の下の側溝の中にあまり飛べないシジユウカラのかわいい雛がいました。見つけたのは自然教室で来たいた小学校の生徒たち。そばに雛に餌をやるうとしている親鳥が必ず居るはずだからそっとしておいてねと言っと、すぐ状況を理解して、僕たちがいると親鳥が来れないからと、遠く離れました。するとすぐに親鳥がやってきて餌を与えていました。巣立ったばかりの雛のいる少年自然の家の今です。

施設紹介

テントサイト

夏場にテントサイトが開設されます。開設時期は7月19日から8月31日まで。場所は宿泊棟やセンターハウスのある場所から自由広場を挟んだ南側の林の中です。サイトは3つあり、東側のサイトには「あかまつサイト」、西側のサイトには「からまつサイト」、少し離れた南側には「しらかばサイト」と名前がつけられています。「あかまつサイト」と「からまつサイト」にはそれぞれ常設のテントが5張りずつ張られます。1つのテントは20人用ですが、20人入ると窮屈なのでこのテントの定員は一応10名にしています。ですから「あかまつサイト」と「からまつサイト」には少なくとも100名が宿泊でき

ることになります。「しらかばサイト」はテントの設営、撤収を自分たちでもらう場所で、20張りくらいは余裕で張ることが出来ます。それぞれのサイトには水道、電気が引いてあり、近くにトイレ



を設置してあります。「あかまつサイト」と「からまつサイト」には各テント脇にかまどを設置し、炊飯のできるようになっていますが、「しらかばサイト」にはかまどは

設置されていませんので、それぞれ工夫した炉をつくって炊飯していただいております。この野趣いっぱいの「しらかばサイト」はポイスカウトの利用希望の多いサイトになっています。また、テントサイトにはキャンプセンターと呼ばれる建物があり、テント、シユラフ、鍋釜等の炊飯用具、スコップ等、キャンプに必要な様々な用品を貸し出しています。風呂は宿泊棟の風呂を利用して頂いて居ますが、ドラム缶風呂もあります。食事は食堂も利用できますので、寝るのだけテントでという利用の仕方も可能で、いろいろな使い方が出来ます。また、台風、大雨、落雷等の時は宿泊棟へ避難することも出来ます。冬はマイナス20℃近くになりますので、テントサイトの利用は夏場だけに限らせて頂

いております。

感想文より

● アストロハウスで星を見る前に星のことをいろいろ教えてくれて勉強になり、とてもよかったです。屋根が開き、見た星がとてもきれいでした。とくにぼくは土星がとてもきれいだと思います。それから自然教室の食事を作ってくれてありがとうございました。

(中一 男子)

7月「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。

一少年非行の防止は 家庭・学校・地域の連携から

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、次のようなプログラムを用意しております。参加費は無料ですが材料費は必要。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から一つを選びます。八ヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることがができます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。木星・土星や

星雲や星団などを見ることが出来ます。



ハヶ岳自然紀行

ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月開催しています。

●ホタルと美術館めぐり

・ 昼は美術館を、宵は飛び交う幽玄なホタルを観賞します。

・ 7月5日～6日（1泊2日）

●ハヶ岳登山

・ ハヶ岳連邦の南に位置する標高2524mの編笠山へ登ります。
・ 8月29日～31日（2泊3日）

●幼児のためのお月見と自然遊び

・ 中秋の名月を観賞したり、自然を素材にした工作や遊びを通して自然に触れて頂きます。

・ 9月13日～14日（1泊2日）

費用、内容、申し込み方法等、詳細についてはお問い合わせください。



あとがき

4月21日から5月23日までは中学校の自然教室が、5月26日から小学校の自然教室が始まり、連日子どもたちの元気な声が敷地内にこだましています。少年自然の家は子どもたちの声が似合います。子どもたちの姿が見えると施

設は生き生きとします。この時期、中学1年生といっても小学生のような、小学5年生といってもまだ幼いですが、これが秋から冬になると見違えるほど成長した姿を見せてくれるようになります。組織が教育委員会から市民・子どもに移り、多少戸惑いもありますが子どもたちには関係がありません。この子どもたちが怪我をせぬよう、喜んでもらえるよう職員は今日も一生懸命頑張っています。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社